

競 技 注 意 事 項

1. 2020年 日本陸上競技連盟競技規則により競技を行う。
2. **感染症対策について**
 - (1) 本競技会は無観客試合とする。 チーム関係者に周知徹底すること。
 - (2) 3密（密接・密閉・密集）を回避することを心がけること。
 - (3) 競技、W-UP時以外のマスクの着用。
 - (4) 手指消毒の励行。
 - (5) 体調チェック表の提出の義務化。（提出が無い場合は出場できません。）
 - (6) 競技エリア内（トラック内）での応援、スタンドでの集団での応援は禁止。
 - (7) 個々に応援する際には、各人の距離（ソーシャルディスタンス）を確保すること。
 - (8) メインスタンドは、チームベンチとして使用可。
3. 招集について
 - (1) 招集は、現地（スタート地点）での招集とする。
（プログラム裏面の競技時間、招集時間を確認すること）
 - (2) 招集は必ず本人が行い、代理人による招集は認めない。遅れた者は出場を認めない。
 - (3) 招集場所において、腰ナンバーカードを受け取り右腰斜め後方に着用すること。
（レース後に係員に返却のこと）
 - (4) 電子機器類の競技場内への持込を禁止する（携帯電話、ミュージックプレーヤー等）。招集場所で持ち物をチェックすることがある。
4. 競技について
 - (1) 各カテゴリー、各種目でタイムレースとする。
 - (2) ゴールした選手は、ソーシャルディスタンスを取りながら、移動すること。
5. シューズについて
スパイクのピンは、全天候性走路のためトラックは9mm以下のものを使用すること。
また、シューズ底厚さの新規定を守ること。（招集時に検査することがあります）
【WA規則第143条（TR5：シューズ）のルール改訂（7/28）】三重陸上競技協会 HP 参照
6. 競技会での怪我は応急処置のみで、以後の責任はもたない。
7. その他
 - メインスタンド1階は関係者（選手・役員）以外立ち入り禁止とする。
 - 横断幕は芝生スタンド及びバックスタンドの手摺のみ可能とする。（最前列は禁止）
 - 競技場・スタンド席とも汚さないように気をつけ、ゴミは各チームで責任をもって持ち帰ること。
 - 貴重品等、持ち物の保管は各自で責任を持つこと。
 - 選手は、ゴール後本部前を通らずに移動すること。
 - 補助競技場及び2階コンコースへのベンチは設置不可とする。
 - 芝生席でのタープテント等の簡易テントの設置は可とするが、確実に固定すること。
 - 競技場内への入場は各ゲートから入ること。